



園だより 2月



令和7年2月3日発行
富士本保育園
園長 滝口幸一

早いもので、年明けから1月がたちました。今年は積雪もなく、子どもたちは毎日元気に遊んでいます。

さて、正月といえば凧あげ、羽子板、福笑いなど、伝統的な遊びを楽しむ風習があります。時代が変わるにつれ子どもたちの遊びも様変わりしていきますので、なかなか親しむ機会の無い遊びかもしれません。園では保育室内で福笑いやカルタとり、園庭では自分たちで作った凧を上げたりと正月遊びを楽しんでいます。また、園庭菜園にできた霜柱を踏んで音を楽しんだり、水汲み場に張った氷を日光に透かしてみるなど、季節ならではの自然物に親しんでいます。

伝統的な遊びや季節ならではの自然に親しむことは、乳幼児期に体験するべきこととして保育計画の中に位置づけています。目を輝かせて楽しむ子どもたちの姿を眺めながら、その大事さを感じる今日この頃です。

月間予定をお知らせします

- 3日(月) 節分・豆まき
カメラマン写真撮影
- 4日(火) 2歳児身体測定
- 5日(水) 1歳児身体測定
- 6日(木) 0歳児身体測定
- 7日(金) 5歳児学校訪問
0歳児健診
- 12日(水) 幼児身体測定
- 15日(土) 後期保護者懇談会
- 20日(木) 卒園遠足
- 25日(火) 5歳児かがくタイム

2月の布団乾燥

3日(月)・17日(月)

2月の体育指導

7日・14日・21日・28日(毎週金曜日)

骨折事故について

1月9日(木) 11:00頃、園庭の築山において、うつぶせで山頂から滑り降りて遊んでいた2歳児クラスの子どもが誤って転落し、左ひじを骨折する事故が発生しました。直後に受診し治療を受け、現在は順調に回復されています。

職員間で即日振り返りを行い、21日の職員会議で事故防止の研修を実施しました。2月3日には、全職員対象に園の安全対策について会議を開催します。

本件については後期保護者懇談会でも現在実施している対応についてお話しさせていただきます。

後期保護者懇談会について

子ども達の園での様子をお伝えするとともに、皆様の情報交換の場として下記の通り懇談会を開催いたします。

日時：令和7年2月15日(土)

いちご組、みかん組、あおば組 9:10～(9:00受付)

ぶどう組、ひまわり組、つばめ組 10:10～(10:00受付)





保育目標

- ・いちご組
 - ・見守られている安心感の中で、好きな遊びを十分に楽しみ、活発に探索活動をする。
 - ・保育者の仲立ちのもと他児と関わりながらやり取りを楽しむ。
 - ・感染症や一人ひとりの健康状態に留意し、寒い時期を健康に過ごす。
- ・みかん組
 - ・衣服の着脱など簡単な身の回りのことを自分でしようとする。
 - ・自分の気持ちを言葉や身振りで表現しながら、保育者や友だちとやり取りを楽しむ。
- ・ぶどう組
 - ・衣服の着脱など身の回りのことを自分でやろうとする。
 - ・気の合う友達と好きな遊びを楽しむ。
 - ・トイレに自ら行ってみようとし、便器に排尿をしてみようとする。
- ・あおば組
 - ・寒い中でも活発に体を動かしてのびのびと遊ぶ。
 - ・身の回りのことを率先して自分でやろうとする。
 - ・友達とのかかわりを通して、自分の気持ちを伝えたり相手の思いに気づいたりする。
- ・ひまわり組
 - ・基本的な生活習慣を身に付け、身の回りのことに興味を持ちながら丁寧に行おうとする。
 - ・友達や保育者とルールのある遊びを楽しむ。
 - ・自分の気持ちを伝えるだけでなく友達の思いを受け止める。
 - ・戸外や園庭で友達や保育者と身体を動かして楽しむ。
- ・つばめ組
 - ・友達とイメージや意見を出し合い、友達の良さを受け入れて、つながりを深めながら遊ぶ。
 - ・就学への期待や不安を保育者に認められながら、自信をもって生活する。

実習生の保育実習受け入れについて

保育士養成教育機関の学生が保育士資格取得の為に保育実習を行います。園全体を観る実習です。保護者の皆さま方にはご理解いただきますようお願いいたします。

受け入れ人数

2月12日～2月26日 1名

2月17日～2月21日 1名

書類提出のお願い

例年記入していただいております、通園家庭状況調査票・緊急時園児引き渡し票は2月中旬頃に配布いたします。3月末までに現クラスへ提出をお願いします。



いちご組

一月に入り気温が低い日も多くありましたが、寒さに負けず園庭遊びを楽しむ子ども達。牛乳を飲んだ後、ドアの前に行き「あーけーてー」と言いながらお外に行きたいと伝えてくれます。

先日、園庭で氷を見つけて子ども達に渡すと、「なんだろこれ」と不思議そうに見つめる姿や冷たそうに手を払う姿、お口に持っていきこうとする姿、様々な可愛い反応が見られました。今後も季節を感じられるような活動を取り入れていきたいと思います。

みかん組

寒さも一段と増しましたが、そんな寒さにも負けず「おそといきたーい！」と元気に過ごしているみかん組の子ども達です。

友だち同士のやり取りも広がり、「いっしょにいこう」と友だちを誘ったり、「こーよ」と小さな先生になって衣服の着替えなどの生活のお手伝いをしてくれる子も見られるようになってきました。友だちへの興味が増している子ども達です。遊びながら、やり取りをたくさん経験していきたいと思います。

ぶどう組

身の回りの事を自分でやろうとする姿が増えてきたぶどう組。着替えの袋に衣服をしまったり、上着のチャックを閉めてみたりと、少しずつ保育者の手を借りずに身支度ができるようになってきました。時には出来ずに悔しがりますが、「自分でやりたい」と諦めずにやろうとする姿に成長を感じる毎日でした。

2月も子ども達と一緒に成長を喜び合いながら過ごしていきたいと思います。

あおば組

「寒いね」や「雪降らないかな」など季節の変化を感じ友だちや保育者に伝える姿が見られます。

散歩先や園庭で鬼ごっこに興味を持ち、友だちや保育者と楽しむ姿が増えてきています。「先生、今日も鬼ごっこをしよう」、「夕方も鬼ごっこしようね」、「僕が鬼する」など子ども達同士で話し合う様子も見られています。

今後も寒さに負けず、ルールのある遊びを楽しんでいきたいと思います。

ひまわり組

寒さに負けず元気一杯に過ごしている子ども達です。室内では福笑い、ホールでは羽子板、園庭では凧揚げなど正月ならではの遊びを楽しんでいます。また、子ども達と相談して身の回りのことに興味を持てるように、ロッカー整理チャレンジや洋服畳みチャレンジ等に取り組んでいます。このチャレンジを通して一人ひとりの意識が高くなったように感じます。

子ども達は「つばめ組になるの楽しみ！」と進級を心待ちにしている様子が見られます。期待感を持ちながら楽しく過ごしていきたいと思います。

つばめ組

年明け、「あけましておめでとう」と言った言葉が沢山飛び交っていたつばめ組では、残り少ない保育園生活をより楽しんで過ごしていこうと話しました。

友だち同士で小学校に行ったら等の会話も聞かれるようになり寂しさもありますが、成長を感じています。

2月は、卒園遠足や小学校訪問など盛りだくさんの月になっています。

引き続き感染症対策等しっかりと行い、皆で楽しく過ごすことが出来るよう努めてまいります。



【子どもエピソード】



いちご組

友だちの名前を言葉で言えるようになった〇〇さん。特に一人の友だちを見つけると「〇〇くん」と何度も呼んでいます。その姿を見て、名前を呼んでみようとする子も増えてきています。「〇〇さんはどこかな？」と保育者が探しているとあそこにいるよと言わんばかりに身振り手振りで教えようとする姿も見られて、色々なことが分かってきているのだなと成長を感じたひとときでした。

みかん組

友だちの遊びに興味を持つようになり、遊び方を真似することが増えてきた〇〇さん。友だちと同じように髪の毛を結びたいと伝えたり、同じ玩具を探してみたり、また別の日には友だちと一緒にビールケースを重ねて簡易的なお家のようなものを作って一緒におままごとをしたりと、友だちと一緒に遊ぶことがとにかく楽しいようです。友だちと共通のイメージを持って遊ぶ姿に成長を感じました。

ぶどう組

ままごとをして遊んでいた時、「せんせいこっち！」と保育者を呼んで、遊びに誘ってくれました。キッチンで料理をしている〇〇さんに、「何作ってるの？」と尋ねると、「カレー！」と元気よく答えてくれます。完成してお皿によそうと、「こっち！」と呼んでテーブルに並べてくれました。その後、保育者が「いただきます！」と伝えて食べ始めようとするも、スプーンがないことに気が付くと慌ててスプーンを取りにいったり並べてくれて、無事に食べはじめることができました。一連のやり取りや手際の良さからお家での再現遊びが広がられていてかわいらしかったです。

あおば組

寝ぐせを付けて登園してきた〇〇くん。登園後、鏡の前で寝ぐせがある事に気が付くと、何度も気にする様子がありました。様子を見守っていると前髪がびしょびしょになるまで水で濡らし、身だしなみを整えようとしています。大人の真似をしている姿が可愛らしくホッコリしたひとときでした。

ひまわり組

正月の制作で凧を作り、園庭で遊んでいた〇〇くん。夕方、園庭で凧揚げをしていると手を放してしまい、畑の近くの木に引っかかってしまいました。先生には「また作ろう」と言われましたが、納得できず引っかかった凧を見つめる〇〇くん。その姿にひまわり組の子ども達が集まり、みんなで凧を取ろうと必死に行動していました。先生にとってもらった後、みんなで喜んでいる姿を見て、仲間意識の高さに感動したエピソードでした。

つばめ組

廃材を使って制作をしていた〇〇さん。お正月にやったおみくじを覚えていたようで、出来上がると保育者のところに持ってきてくれました。「ふってみてー！」と言い、おみくじを引かせてくれました。その後も友達にも嬉しそうに引かせてあげていました。